

# さくら並木

生命（いのち）と安全を守る

～安心が実感できるまちづくり～

大河原町長 齋 清志

7月18日に京都の「京アニ」で起こった悲惨な放火事件のニュースは、世界中を駆け巡りました。一瞬のうちに奪われた生命を思うと、犯人への憤りと共に今でもどうしようもない虚しさがこみ上げてきます。亡くなった方々一人ひとりに志や希望に満ちた未来が待っていた筈なのに、生命が余りに軽んじられた現実が残念でなりません。

さて、本町の掲げるまちづくりのコンセプトの一つに、『生命（いのち）と安全を守る』ことが位置づけられています。当然のことながら、町民の生命と安全を守ることがまちづくりの原点であり、行政の基本的使命であると認識しています。主な取り組みとしては、自然災害や様々な犯罪、事故などから町民を守り、健康的な生活の維持や多くの社会不安にしっかりと対応できることを目指しています。

そして、災害に強い町土をつくり地域医療の拠点病院（みやぎ県南中核病院）のある本町の特徴と役割を踏まえながら、誰もが安心を実感できる政策を重点的に展開しています。

しかし残念ながら、行政だけで全ての安全を守ることが出来ないのが現実です。

また、社会経済環境の変化が激しい現代にあつては、社会的に孤立している人々に対し一人ひとりの存在を認めあい、つながりを持つて包摂する社会の理念（ソーシャルインクルージョン）が大切に維持されるかが心配でなりません。やはり『認めあい、支えあい、活かしあう社会』の実現が強く求められているのではないだろうかと思っています。

幸い本町では、高齢者の健康意識が極めて高いことにより、健康寿命の延伸が県下トップクラスです。

また安全意識に於いては、今月15日で交通死亡事故ゼロ2000日達成が間近に迫っているなど、生命の尊重と安全・安心の志向が高まっている現状にあります。更に高齢化が進む中にあつては、『住まい・医療・介護・予防・生活支援』が一体的に提供されることが期待されます。この課題の解決のために、地域に関わる多くの人達が相互につながることで安全・安心が確保される地域包括ケアシステムの構築が確実に前進しているところです。

さらにまた、住民が住み慣れた地域で健やかに暮らせる地域づく

りを支えるために、国民健康保険や介護保険などの円滑な運営も重要ですが、本町に於いては今のところ大きな不安はないものと受け止めています。

また、公共施設やインフラ等の長寿命化と減災対策を推進し、水道の安全供給と雨水排水路の整備等、浸水・冠水対策も着実に進めています。

いつ、どこで、何が起こるか判らないという危機意識を忘れずに、災害時はもとより基本的な安全確保と生命を守る取り組みが、町民の暮らしの安心の実感と町の魅力に結び付くことを目指して努力し続ける決意です。

（7月19日記）





# えずこホール イベント案内

**えずこシアター第22回公演**  
『赤勝て、白勝て、  
劇合戦  
えずこシアター  
全員集合！』

えずこシアター総動員で熱い戦いを繰り広げます。今回の見どころは即興劇！お客様と一緒に作り出す創造舞台に、天才作曲家片岡祐介を迎え会場全体で創り上げる熱狂のステージ！！※毎年、完売の回あり。チケットのお求めはお早めに！



**8/24[土]**  
① 14:30 開演 ② 19:00 開演  
会場 平土間ホール  
TICKET 全席自由  
**25[日]** 一般 1,500円 U-24 700円  
③ 14:30 開演

**あずなびあまっり**  
ボランティアスタッフ  
急募！



例年1,000人以上の親子が集まるあずなびあまっり。いらなくなったおもちゃの交換プログラム「かえっこ」を始め、さまざまなプログラムに参加、お手伝いをしてみませんか？

本番 **9/16 [月・祝]** 9:00~17:00  
説明会 **9/8 [日]** 10:00~11:30  
※詳しくはホールまでお問い合わせください。

みんなあいてよ  
**えずこひろば**  
～親子で楽しむ遊びの場所～

**8/6 [火]**  
10:00~12:00  
■参加：無料  
■会場：ホワイエ  
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)

お問い合わせ TEL 0224-52-3004

info@ezuko.com  
URL http://www.ezuko.com/



〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1



# 学び舎通信

町内小中学校の情報を  
毎月お届けします



「大中、心ひとつに」

大河原中学校では、中総体、陸上大会、水泳大会など各種大会の前に全校で激励会を行います。

各部が大きな声で意気込みを発表し、それに応えて応援リーダーを中心に全校生徒が心を合わせて応援活動を行います。全校生徒が体を大きく反り、全力で応援する姿は感動を覚えます。今年度は、美術部がそれぞれの部を激励するたれ幕を制作し、更に学校全体の一体感が増しました。

全校が心ひとつに取り組んだ郡中総体では、団体7種目で優勝するなど各部が奮闘し、「仙南の雄大中ここにあり」という姿を示しました。県中総体、吹奏楽コンクール、科学の甲子園、駅伝大会とこれからも心ひとつに頑張ります。ますますの活躍をご期待ください。



暗唱大好き



「未来の財産のために」

町内の小中学校あげての暗唱活動。金ヶ瀬中学校では今年度も週に一回、朝の10分間を暗唱の時間として設定しています。

全校一斉の取組ですが、暗唱する作品は学級ごとに選んで取り組んでいます。入学間もない1年生も、小学校時代からの継続した取組ということで、慣れた様子で暗唱に取り組んでいます。暗唱の活動は、席が近い生徒の間で作品に登場する漢字の読みを確認し合うことで漢字の学習にもつながっています。

また、暗唱読本には作者の紹介もあるので、幅広い教養も身につけていく効果が期待できます。昨年度は全作品パーフェクトを達成した生徒はいませんでしたが、今年度は達成する生徒が出るかどうか楽しみの一つです。優れた作品との出会いが子どもたちの未来の財産となる日のために、暗唱の時間を積み上げていきたいと思えます。

